



日本木材青壮年団体連合会

ウッドトランスフォームシステムコンペティション 木で災害に強い日本をつくるアイデアコンペティション

主催	日本木材青壮年団体連合会
特別協賛	株式会社セールスフォース・ドットコム
協賛	株式会社コトブキ、NEC ソリューションイノベーション株式会社
後援(候補)	環境省、林野庁、復興庁、一般社団法人全国木材組合連合会、一般財団法人都市防災研究所、一般財団法人防災教育推進協会、一般財団法人地域活性化センター、NPO 法人海さくら、公益社団法人日本キャンプ協会、認定 NPO 法人芸術と遊び創造協会(東京おもちゃ美術館)、NPO 法人森のようちえん全国ネットワーク連盟、認定 NPO 法人日本都市計画家協会、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟、公益社団法人ガールスカウト日本連盟、NPO 法人自然体験活動推進協議会、公益財団法人日本住宅・木材技術センター、株式会社日刊木材新聞社、公益社団法人国土緑化推進機構、毎日新聞社（順不同）

募集要項

趣旨

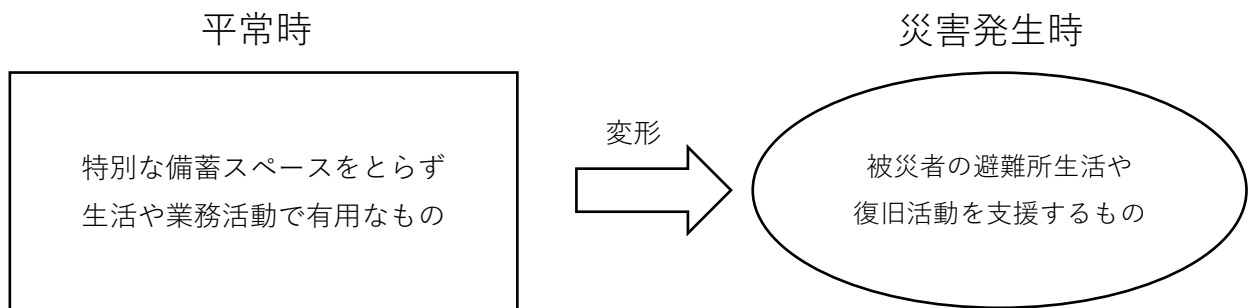
持続可能な暮らしを未来につないでいくために、様々な分野へ木材利用の可能性を創りだしていくことが求められています。日本木材青壮年団体連合会（以下略称、日本木青連）は、木材をつかった防災システムの構築を目指し、平成 28 年にウッドトランスフォームプロジェクトを実施しました。ウッドトランスフォームとは、平時はフェンス、デッキとして設置され有用なものとして機能し、災害時には変形をして応急仮施設となり避難所生活の質の向上を目指すものでした。熊本地震発生後、避難所へプロトタイプが設置され高い評価を得ましたが、その一方で、利用者や関係者から実際の導入に向けた改善提案や多様な変形アイデアを得ることができました。

そこで今回、フェンス、デッキから応急仮施設という変形にとどまらず、家具から簡易トイレ、遊具から浴室への変形など、様々なスタイルの木造の変形システムをウッドトランスフォームシステム（以下略称「WTS」）として再定義しました。そして、日本全国からたくさんのアイデアを募集し、将来 WTS が実社会に組み込まれる防災システムとして実現・普及することを目指しコンペティションを開催いたします。

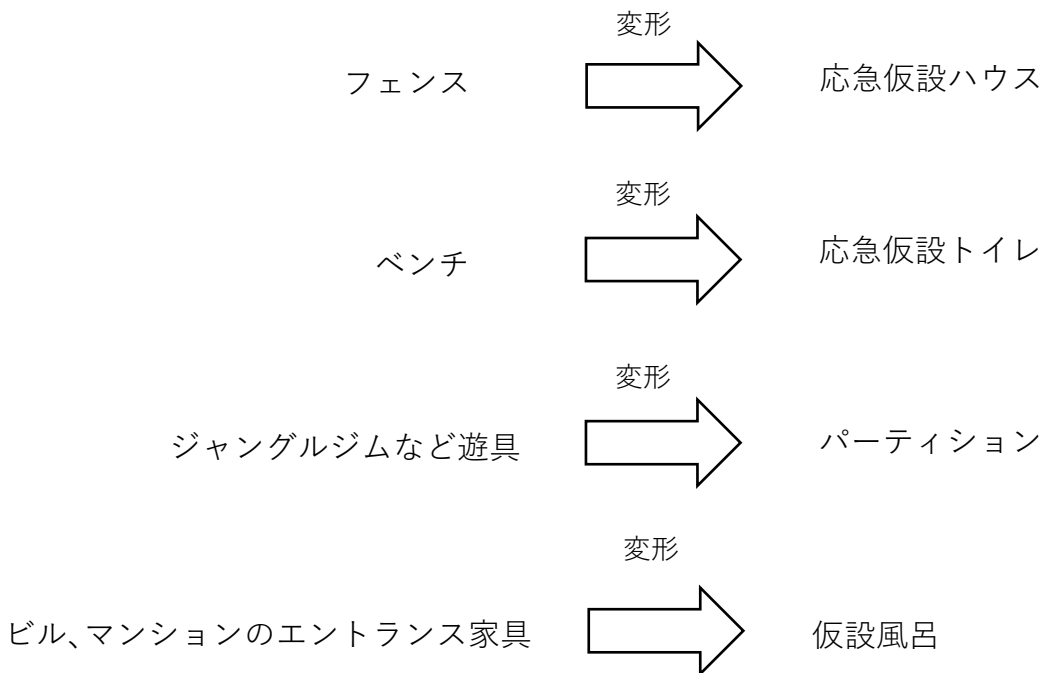
今回のコンペティションを通じて、新たな木材利用の創出を目指していくとともに、持続可能な循環型社会の構築に向けた木材利用の意義を啓発していきます。さらに、アイデアを生み出す際に、災害発生時の状況や避難所生活を想定することで、参加する方々の防災意識の向上にもつながります。WTS の実現と普及により、災害に強い日本を作りあげていくとともに、木材を多用した豊かな循環型社会を構築していきます。

ウッドトランスフォームシステム（WTS）とは

WTS の定義は、平常時には特別な備蓄スペースをとらず、フェンスやデッキ、ベンチ、遊具、家具、什器など人々の生活や業務活動のなかで有用なものとして役目を果たし、災害発生時には、変形（トランスフォーム）することで、被災者の避難所生活や復旧活動を支援する木造のシステム製品とします。変形についての制約として、備蓄している材料と工具を用いて人力のみで、迅速に行うことができるものとします。



(トランスフォーム参考事例)



1. 応募資格

不問（個人、法人、団体、グループ、連名問わずご応募いただけます）
お一人もしくは一団体に複数作品ご応募いただけます。

2. 募集期間

2018年10月1日(月) ～ 2018年12月28日(金)

3. 応募方法

①応募用紙ダウンロード

応募用紙（Excel データ）を特設サイトからダウンロードしてください。

< 特設サイト URL : <https://wtsc.mokusei.net/> >

②応募用紙記入

A4 サイズの応募者情報入力フォームと、A3 サイズのアイディア入力フォームの 2 枚で 1 セットの構成です。

アイディアは図面に限らず、図や絵を用いて自由にご記入ください。

実物や模型がある場合は、写真を応募用紙に貼り付けてください。

手書きの場合は、応募用紙を印刷し、そこに図や絵を用いてアイディアや説明を手書きしていただき、その応募用紙をスキャンして PDF データ化してください。スキャンする機材がない場合は、事務局へお問い合わせください。

③応募作品提出

応募用紙のデータの特設サイトからアップロードしてください。

なお、データの形式は Excel もしくは PDF でお願いいたします。

また、データの容量は 10M バイト以内でお願いいたします。

4. 審査基準

以下の項目に適合しているかを総合的に判断して表彰作品を選定いたします。

- ・木材を有効に活用しているもの
- ・平常時の有用性
- ・災害発生時の有用性
- ・デザイン性

※考慮すべき事項

- ・災害時、平時間問わず、安全なものであること
- ・工具を使用する場合は、備蓄している工具を使用すること（備蓄方法も明記すること）
- ・簡単に変形作業ができること
- ・設置場所は屋内外を問わない

5. 結果発表

2019年3月 受賞作品決定、当選発表(入賞者にはメールにて通知いたします)
6月21日 表彰式
於：名古屋ガーデンパレスホテル（愛知県名古屋市中区錦3-11-13）
時刻：未定（決定後、入賞者にメールにて通知いたします）

日本木青連ホームページ内特設サイトで入賞者、入賞作品を公表いたします。

日本木青連 WEB 広報誌「ウッドイレター」にも掲載する予定です。

6. 表彰

- ・最優秀賞 1 作品
- ・優秀賞 1 作品
- ・その他入賞作品 約8～10 作品を予定

最優秀賞と優秀賞受賞の2作品は、試作として、それぞれ実物製作を行います。

受賞者には各賞とも記念品を贈呈し賞状を授与します。

7. 審査委員会（敬称略）

審査委員長

伊藤 滋（都市計画家 東京大学名誉教授）

審査委員

- ・石川 永子（横浜市立大学国際総合科学部准教授 都市防災計画論）
- ・大木 聖子（慶應義塾大学環境情報学部准教授 地震学・災害情報論）
- ・小林 博人（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授 建築・都市地方設計）
- ・坂 茂（建築家）
- ・古久保 英嗣（公益財団法人 日本住宅・木材技術センター理事長）
- ・渡會 清治（日本都市計画家協会理事 都市計画・まちづくり家）
- ・鈴木 興太郎（平成30年度日本木青連 会長）
- ・川添 恵作（平成30年度日本木青連 副会長）

8. 注意事項

①個人情報について

- ・個人情報に対するアクセス、個人情報の紛失、改ざん、漏えいなどを防止するため、適切な安全対策を講じます。
- ・本事業で入手した個人情報は、主催者ならびに主催者の委託を受けたものが本事業の実施に必要な範囲でのみ利用します。ただし、下記の場合のみ第三者へ提供いたします。
 - 1) 法令、行政当局の指導により開示を求められた場合
 - 2) 特設サイト、印刷物、マスコミでの公表（氏名のみ）

②応募作品について

- ・応募作品は、第三者の知的財産に関する権利及びその他の権利を侵害していないものに限り、権利侵害の事実又はその恐れがあることが判明した場合、受賞後であっても取り消すことがあります。
- ・上記の侵害行為があった場合、それに関するトラブルの責任は一切負いかねます。
- ・公序良俗その他法令の定め反するもの、誹謗中傷を含むものは審査の対象外となります。これらの条件に反していることが判明した場合、受賞後であっても取り消します。
- ・最優秀賞と優秀賞受賞の2作品は、試作の製作をいたします。製作にあたっては、作品の一部を改変する場合があります。
- ・応募作品の発表に関する権利は主催者側が保有します。

9. お問い合わせ先

・コンペティションに関するお問い合わせ先

日本木材青壮年団体連合会 ウッドトランスフォームシステムコンペティション事務局

担当：木材利用推進委員長 長谷川泰治

〒135-0047 東京都江東区富岡 2-11-6 （株式会社長谷川萬治商店内）

TEL：03-5245-1151

FAX：03-5245-1071

E-mail：wtsc@mokusei.net

特設サイト：<https://wtsc.mokusei.net/>

※基本的には、メールもしくはFAXでお問い合わせくださいますようお願いいたします。

・主催団体

日本木材青壮年団体連合会

〒135-0041 東京都江東区冬木 6-14 飯沼ビル 102

TEL：03-5620-4806

FAX：03-5620-4809